

コール ルーテッド モードで動作するよう VCS を設定する方法

目次

[概要](#)

[コール ルーテッド モードで動作するよう VCS を設定する方法](#)

[関連情報](#)

概要

この記事は、Cisco TelePresence Video Communication Server Expressway に関連しています。

Q. コール ルーテッド モードで動作するよう VCS を設定する方法

A. これは VCS のソフトウェア バージョンによって決まります。

ソフトウェア バージョン X4.0 またはそれ以降

VCS にコールによってルーティングされるモード設定 (VCS 設定 > コール) から利用可能な 2 つのオプションがあります:

- 常に: VCS は呼出し シグナリングを常にルーティングします
- 最適: もし可能なら、VCS はコールはコール ライセンスを消費しないことを意味するかもしれない呼出し シグナリング パスからそれ自身を取除きます、

デフォルトは常にあります。

ソフトウェア バージョン X3.1 またはそれ以前

VCS はコール 経路選択済み モードで常にはたらかまず、すなわち呼出し シグナリングを常に奪取します。これは構成可能オプションではないです。

関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)